

令和5年度 内子高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4単位	学年	2学年
教科書	Power On English Communication II (TOKYO SHOSEKI)		副教材等	英単語ターゲット1900 (旺文社)			

1 学習の目標

様々な活動を通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えを正確に理解したり、適切に伝えたりする能力を養うことを目標とします。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	Lesson 1 Play Me, I'm yours	・助動詞＋動詞の原形、受け身 ・S＋V＋C	中間 期末 考查
	Lesson 2 Ethical Fashion	・S＋V(使役)＋C ・S＋V(知覚)＋C	
	Lesson 3 One for All, All for One	・現在完了形、過去完了形 ・仮定法過去のif節	
	Lesson 4 Vending Machine	・関係代名詞(主格、目的格) ・関係代名詞の非制限用法	
第2学期	Lesson 5 Design for Connecting Society	・助動詞＋受け身、S＋V＋C(分詞)、S＋V＋C(if節) ・It＋seems(appears)＋that節	中間 期末 考查
	Lesson 6 New Banknotes	・It＋is＋said＋that節	
	Lesson 7 Some Secrets about Colors	・形式目的語itとthat節or to不定詞 ・関係代名詞(所有格)、前置詞＋関係代名詞	
	Lesson 8 Powered Natto Solves a Global Water Problem	・関係副詞whereの非制限用法 ・強調構文 ・強調の助動詞do ・直前の文を先行詞とする関係代名詞which ・to＋have＋過去分詞	
第3学期	Lesson 9 Flying after Her Dreams	・譲歩を表す副詞節no matter how(where, when) ・仮定法過去完了、分詞構文(過去分詞)	学年末 考查
	Lesson 10 To Work or Not to Work? :Humans and Robots	・過去完了進行形、be＋to不定詞 ・未来完了形	
	Optional Reading	・スピーチ	

3 評価の規準

【知識・技能】

言語の働きや役割を理解し、コミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

日常的话题や社会問題について情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見や考えを表現したりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

受け手に配慮しながら、自分の意見や考えなどを表現しようとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、次の方法で評価します。

- ・本文の内容について聞いたり読んだりしたことについて、定期考査において、その理解度を評価します。
 - ・語いの理解度を単語テストで評価し、文化に対する理解を定期考査で評価します。
 - ・コミュニケーション活動や発表を評価します。
 - ・授業態度、出席状況を評価します。また、ノートや提出物を点検し、評価します。
- また、各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します

5 学習のアドバイス

- ・家庭学習(予習と復習)を行い授業に臨みましょう。また、音読に積極的に取り組みましょう。
- ・ノートをしっかりと見やすく作成して、復習に役立てましょう。
- ・学んだ表現を使って話したり書いたりしてみる習慣を付けましょう。
- ・学んだ単語や英文を何度も書いて、定着させましょう。

